



どうにかする力

泗水小学校だより
R4. 12. 20(火)
No. 37
校長 工藤竜一

【校訓】 なかよく つよく しんけんに
【学校教育目標】 自立する泗水っ子の育成

～「生きる力＝どうにかする力」を育む教育活動を通して～



※左のQRコードを読み取ると泗水小
HPに移動します。随時更新中です。

授業参観・教育講演会・学級懇談…ご出席ありがとうございました！

12月16日(金)に、授業参観・教育講演会・学級懇談を行いました。年末のお忙しい中、たくさんの保護者の皆さんに来校いただき、本当にありがとうございました。学校では、後期前半の学習・生活の指導の成果をお見せしたいと準備をして、当日を迎えました。お子さんや学校の様子はいかがだったでしょうか。

教育講演会では、日本ペップトーク普及協会認定講演講師である山下耕二氏に講演をいただきました。医療や福祉、スポーツの世界で活躍され、また同じ小学生の子を持つ父親としての経験もふまえたお話で、大変わかりやすく子育てに役立つペップトークを教えてくださいました。ペップトークの4つのステップ「**受容→承認→行動→激励**」は、まさに山本五十六の名言「**やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ。話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば、人は育たず。やっている、姿を感謝で見守って、信頼せねば、人は実らず。**」に通じていると思いました。

なお、教育講演会の時間が押してしまったことで、学級懇談の時間が十分に確保できずに申し訳ありませんでした。また、泗水地区民生・児童委員協議会の皆様には、学級懇談終了までの子ども見守りにご協力いただきました。本当にありがとうございました。



1年生：劇「ごめんね
メリー」の発表



2年生：算数「九九の
きまり」の授業



3年生：「外国のこと
をしようかいしょう」



4年生：国語「じゅく
語の意味を考える」



5年生：「水俣に学ぶ
肥後っ子教室」の発表



6年生：「笑育」で取
り組んだ漫才の発表

「泗水小フードドライブ」贈呈式を行いました！

12月16日(金)、5～6年生実行委員から、ひのくにスマイル食堂を主宰されている茶木谷与和さんに、寄せられた食料品等を贈呈しました。ひのくにスマイル食堂を通じて、全国フードバンクに送られます。

児童の自主的な活動が、多くの地域の方々を動かし、社会に貢献できることを私たち教師にも実感できた取組でした。今後の活動の広がりや継続を期待しています。



☆校長室から独り言34☆

世界の人口80億人突破…一方で日本は少子化と人口減少

国連によると、世界の人口が11月15日に80億人を突破しました。人口の増加はインドやアフリカ諸国などで著しく、来年には、インドが中国を抜いて人口世界一になるとみられています。世界の人口は、平均寿命の伸びや母子の死亡率の低下を背景に増加を続けていて、この12年間でおよそ10億人も増えたそうです。また、南アジアの一部の国やアフリカなどでは今後も人口の大幅な増加が見込まれていて、2050年までに増える世界の人口の半数以上は、アフリカのサハラ砂漠以南の国々になる見通しだということです。

一方で、日本を含む61の国や地域では、出生率の低下などから2050年までに、それぞれ人口が1%以上減少すると予測されています。特に日本は少子化のペースが加速しており、2022年の出生数は、前年比5.1%減の約77万人になる見通しであると予測されています。私が生まれた1969年は189万人、ピークの1973年は209万人ですから、三分の一近くまでものすごい勢いで少子化が進んできたのです。

日本の少子化が叫ばれるようになって長い年月が経ちますが、有効な対策が取られているとは言えないように思います。私も息子一人を育てました。親として貴重な人生経験を得ましたが、一人であっても、子育てと教育には本当にお金がかかりました。今一度、「教育は人づくり」の原点に立ち返って、未来に向けた投資、つまり子育てと教育の充実を図るべく、国を挙げて本気で取り組む必要があると私は思います。